

東大地震研－京大防災研拠点間連携共同研究について

(1) 共同研究の公募

- ・令和4年度東大地震研－京大防災研拠点間連携共同研究（以下、拠点間連携共同研究）について、令和3年11月15日から令和4年1月7日の期間において公募を行った。公募は昨年度と同様に重点推進研究と一般課題型研究に分けて行った。応募された申請書をもとに、拠点間連携共同研究委員会において令和4年1月17日から令和4年1月31日にかけて委員全員が採点し、集計結果に基づき拠点間連携共同研究委員会・幹事会が採択の原案を作成し、令和4年3月7日に開催された拠点間連携共同研究委員会における審査結果をもとに採択課題（案）（1次審査結果）を作成した。

(2) 審査結果

○ 一般課題型研究（新規）

本研究について、新規10件の申請があり、評価平均点に基づき8課題を採択課題（案）とした。

○ 一般課題型研究（継続）

本研究について、継続4件の申請があり、審議の結果、全4件を採択課題（案）とした。

○ 重点推進研究（新規）

本研究につき、総括型に7件、特定型（その3）に3件、特定型（その5）に1件、特定型（その6）に1件、特定型（その7）に2件、の計14件の研究課題申請があり、審議の結果、この全14件を採択課題（案）とした。

- ・上記の1次審査の結果を東大地震研共同利用委員会と京大防災研共同利用・共同研究拠点委員会に報告して2次審査を依頼し、東大地震研共同利用委員会では令和4年3月15日から3月24日の間のメール回議にて、京大防災研共同利用・共同研究拠点委員会では令和4年3月30日開催の委員会にて審議され、両委員会ともにおいて採択課題（案）が承認された。

(3) その他

- ・令和4年2月21日～22日に開催された京大防災研研究発表講演会にて、3課題のポスター発表による研究成果の発表がされた。
- ・令和4年度の拠点間連携共同研究委員会委員の交代については、地震・火山噴火予知研究協議会から推薦委員を選定の予定である。
- ・採択課題に対する課題ごとの予算配分については、拠点間連携共同研究委員会・幹事会に一任された。